

第 30 回支援連絡調整会議 議事録

日 時：2015 年 12 月 15 日(火) 10:00~12:00
場 所：陸前高田市コミュニティホール 中会議室
出席者：18 団体 28 名（オブザーバー2 団体 3 名を含む）
進行：酒井（事務局）
文責：三浦（事務局）

1. 事務局連絡（10:00~10:05）

➤ 企画実施報告（健康のつどい、市との意見交換会）

・ 11/22（日）健康のつどい

NPO ブース兼休憩室として参加。まちづくりプラットフォームが取りまとめを行い市内で健康系の活動を行うりくカフェ、陸前高田市復興支援連絡会、岩手大学三陸復興推進機構心のケア班の三団体がブースを設置しその他、希望のあった登録団体のパンフレット等を設置。また、休憩スペースにはいわて生活協同組合から飲料の提供を頂いた。ここで御礼とご報告をさせて頂く。来場者数はカウントできなかった。

・ 市との意見交換会

運営委員会有志企画として市との意見交換会を行った。市長、企画政策課、まちづくり戦略室が出席。復興支援からまちづくりへと移っていく中で、これからの NPO とのつながり方についてざくばらんに意見交換を行った他、まちづくりプラットフォームの現在の登録状況なども共有した。

企画は二件ともポータルサイトに報告を載せているので、ぜひご覧頂きたい。

➤ まちづくりプラットフォームのツール活用について

支援連絡調整会議 ML でもちいと森の仲間たちの望月さんより、下和野災害公営住宅で開催予定の餅つき大会への杵と臼の物資支援ニーズと支援先が見つかったご報告があった。この様に、ML は登録団体からも ML 用アドレスに投稿することができるので、ぜひご活用頂きたい。送付アドレスがわからない等の不明点あれば事務局まで。

➤ 事務局の年末年始休暇について

12/30（水）～1/3（日）まで年末年始休暇。

2. 活動報告（全体）（10:05~10:50）

- ・ 全参加団体より活動報告、および今後の活動やイベント告知などを共有。
質問あれば適宜。各団体 2~3 分程度で報告。

・年末につき、各団体の年末年始休暇についても共有。

※以下発表順、発表者敬称略に記載

※発表の順番は第 30 回支援連絡調整会議参加者名簿に準ずる。番号は名簿の番号を記載。

◆活動報告

1	りくカフェ／齊藤	健康のつどい参加ほか、自主事業のスマートクラブは 16 日に第 3 期の最終回がある。スマートクラブは 1 月から第 4 期が始まる。その他自主イベントとして、12/18（金）にハーブリースづくりを行う。参加者募集中。また、この冬は食育プロジェクトを立ち上げた。託児室も備えているので、子育て中のお母さんを中心にぜひご参加頂きたい。 年末年始休暇：12/27（日）～1/3（日）。
2	いわて生活協同組合 ／池田	ふれあいサロンを継続。今後は 12/29（火）、市内 11 か所の仮設住宅で年末昼食会を実施する。関西三生協のバスボラと合同。11/22（日）の健康のつどいに提供して余った飲料をまちづくりプラットフォームに寄贈した。本日の会議でも配っているなので、ぜひ飲んで頂きたい。 年末年始休暇：1/1（金）～3（日）。
3～5	陸前高田市復興支援 連絡会／志賀	活動三つ。①駒幸夫ライブを 4 か所で実施。釜石出身で被災地を回りライブを行う方。②11/19（木）KnK 主催のひつまづくり交流会開催。KnK 主催の交流会はこれが最後。撤退後は地域に子どもたちを見守ってほしいと考えている。何回か実施している中で、子どもたちと住民は大分仲良くなった様子。③笑顔堂整骨院 20 名が来て、高田第一中学校仮設、モビリア仮設等 4 か所でマッサージボランティアの活動を実施。大変好評だった。 年末年始休暇：12/29（火）～1/3（日）。
6	NEC ネットエスアイ／ 村上	年末年始休暇：12/26（土）～1/4（月）。
7	夢ネット大船渡／河 野	引き続き、陸前高田の公営住宅で手芸講習を実施。先月、滝の里仮設で 500 回目の開催を迎えることができた。これからも引き続き実施していく。 年末年始休暇：12/29（火）～1/3（日）。
8～9	陸前高田まちづくり 協働センター／三浦	市民活動、地域づくり支援、ネットワーキング等の活動を実施。困りごと、相談に対応するための窓口を常時開設しているので、何かしたいけれどどうしたらいいかわからない、と悩んでいる方がいたらぜひご紹介頂きたい。

		<p>年末年始休暇：12/30（水）～1/3（日）。</p>
10～11	岩手大学三陸復興推進機構／佐々木・後藤	<p>（心のケア班）11月は健康のつどいでバイオフィードバックという機械を使ったリラクゼーションを実演し大変好評だった。市民講座は12/17（木）に陸前高田で傾聴について。定員に余裕があるので周知よろしく。1月は大船渡で子どもの発達に関する話をする予定。</p> <p>（ボランティア班）大学生をボランティアとして現地に派遣。パクトと協力してのみちくさルーム他、下矢作、和野でのサロン活動等を実施。和野では自主防災組織と連携して、防災系のワークショップを行った。本日、岩手大学震災復興推進レター配布しているので見てほしい。</p> <p>年末年始休暇：12/26（土）～1/3（日）。</p>
12～14、28	大船渡地域復興センター／柁屋	<p>地域復興全般を担当する竹澤さんが初参加（オブザーバー）。被災者相談支援センターの11月の相談件数は、相談員対応が98件、うち住宅再建に関わる相談が62件。生活再建に加え健康、心身、人間関係一般に関する相談が22件。専門機関へ案内、紹介している。専門家相談は13件。12/5（土）に住宅再建相談会を陸前高田市役所で開催、12人10組の相談に対応。復興推進課からの報告として、12/5（土）に高田松原の復興の現場見学会を開催。10月の見学会には想定以上の申し込みがあったため、追加開催したもの。73人の参加者中、58人が陸前高田の方だった。直接現場を見ながら復興事業の様子、内容、状況を知ることができて良かったとの感想が多く、事業へのご理解を頂く機会になった。他、お知らせ1点。12月18（金）に合庁で防災紙芝居の公開を行う。土曜日にはサンリアでも開催される。</p> <p>年末年始休暇：合庁、被災者相談支援センター共に1/29（火）～1/3（日）。</p>
15	陸前高田市教育委員会生涯学習課／佐々木	<p>12/19（土）にワンワールドフェスタ in けせんを開催。他、土曜教室も実施している。パクト発行の「たかたん」で周知させて頂いている。また、毎月発行のはまらっせで活動報告しているので見てほしい。1月は望月さんと一緒に土曜教室開催予定。</p> <p>年末年始休暇：12/29（火）～1/3（日）。</p>
16	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン／木下	<p>子どもの保護、教育、子どもにやさしい地域づくりの三本柱で復興支援を実施。この12月で復興支援は一区切り、今後</p>

		<p>は国内事業としてやっていく。12/13（日）に絆プロジェクト「子どもまちづくりクラブ」の最終報告会を行い54名参加。これまでの活動報告、子どもがまちづくりに参加することでの変化等。今後も子どもたちが継続してまちづくりに参加するために、こどもができること、大人ができることについて話し合いを行った。子ども達は、今後もまちづくりに参加していきたい意欲を見せていた。今後団体のブログで当日の動画等公開する予定。配布した中間報告書（2014年11月～2015年11月の1年間）で山田・石巻・陸前高田の三地域の活動を報告している他、協力頂いている大人の声も掲載しているので、ぜひご覧頂きたい。</p> <p>年末年始休暇：12/29（火）～1/3（日）</p>
17	ハマトラ横浜フットボールネットワーク／篠原	<p>11/28（土）に横田小で子ども達とのフットサル交流会と、大人を含む地域の皆さんとのおでん昼食会を実施。子ども31名、大人15名参加（史上最多）。公営住宅入居や再建した方を横小仮設の住民が呼んでくれて、ちょっとした同窓会にもなっていた。いずれ、こうした交流の場になっていくのかなと思う。来年もまだ仮設にいると言う方もいたので、引き続き支援は必要と思った。</p> <p>年末年始休暇：専任を置いていないためなし。何かあれば連絡頂きたい。</p>
18	いわて連携復興センター／葛尾	<p>12/18（金）に、盛岡で復興庁心の復興研修会が開催される。心の復興に必要なノウハウを得ることと、支援者間の交流が目的。復興庁から参事官、弁護士、大学の先生が出席して三部構成で実施。受付はHPを参照頂きたい。</p> <p>年末年始休暇：12/29（火）～1/4（月）。</p>
19～20	もっちいと森の仲間たち／望月	<p>仲間の青森の若いリンゴ農家が、リンゴ15箱を持ってきたので、二日かけて大槌から陸前高田の仮設住宅に3個ずつ配布した。その後、山梨から届いたゆずも配布。他、モビリアで鹿対策としてクマよけの電気柵を設置。ヤルキタウンにも顔を出している。セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの報告会にも参加。元気な子どもがいることが嬉しかった。12/19（土）に下和野災害公営住宅で餅つき交流会開催予定。岩手大学ボランティアも参加。今のところ70人くらい。臼と杵は教育支援チーム「まつ」とヤルキタウンからワンセットずつ拝借。他の公営住宅でもと思うので、興味のある方はぜひ。</p>

		<p>また、生涯学習課と冬休み中に子どもたちと赤羽で雪遊びをすることを検討中。</p> <p>年末年始休暇：特になし。何かあったら連絡頂きたい。</p>
21 ~ 22	パクト／楽久保・熊谷	<p>子ども支援活動、陸前高田市復興サポートステーション運営事業、市二又復興交流センターの運営を行っている。</p> <p>(二又復興交流センター)</p> <p>9月からの富士通新入社員研修が先週末で今年度分終了。延べ600人。今年度は、市外、県外から中高学生のスポーツ合宿が来るようになった。時間が経ち、学校の部活動も市内で活発に行われるようになったかなという印象。</p> <p>(復興サポートステーション)</p> <p>11月の活動は、個人93名、団体294名。主に古川沼での遺留品捜索。見つかった硬貨は高田幹部交番へ届けている。他、松原を守る会との活動、個人の依頼主からリンゴの収穫、ホタテ養殖等。ボランティア受け入れは12/26(土)まで。</p> <p>年末年始休暇：法人は12/27(日)～1/5(火)。二又復興交流センターは12/30(水)～1/3(日)。</p>
23	高田大隅つどいの丘商店街／山本	<p>12/13(日)にフェザンで高田高校プチ文化祭 in フェザンを開催。高田高校、フェザン、未来商店街、つどいの丘商店街の4者によるイベント。美術部、書道部、JRC、家政部等の活動報告を行ったほか、夏のフェザンと未来商店街コラボ企画でデザインしたTシャツ等の販売も行った。自分達がデザインして製品化したTシャツの販売等、高校生にとっていい経験になったと思う。</p> <p>年末年始休暇：店舗は各々、事務局は12/29(火)～1/3(日)。</p>
24	教育支援チーム「まつ」／佐々木	<p>11/19(木)に発達障がい傾向にある子ども達の対応研修を、現場の先生対象に実施した。気仙光陵支援学校の先生を講師に、現場の先生とおおよそ10人で話し合いを行った。中学校の先生からどのように対応しているのかが共有されたことで、小学校側は「じゃあこちらはこう対応しなければ」ということを互いに学ぶことができて良かった。</p> <p>年末年始休暇：12/28(月)～1/7(木)。</p>
25	陸前たがだ八起プロジェクト／蒲生	<p>引き続き地域コミュニティの活動を行っている。火曜日はモビリアクラブ、水曜日は畑等、定期的に活動。市内東側の復興状況はかなり進んでいるが、仮設の人、自力再建した人、在宅の人等それぞれに悩みがありぎくしゃくしている。一</p>

		<p>方、西部地区はまだ復興の様子が見えない。公営住宅は東部地区でほぼ年度内完成予定。入居者はコミュニケーションの問題があるようで、モビリアでは隔月に地域の人を呼んで温泉バスツアーを実施。継続したい。</p> <p>年末年始休暇：12/29（火）～1/3（日）。</p>
26～ 27	陸前高田市被災者支援室／阿部	<p>12月の相談件数（14日まで）は、窓口94件、電話8件。窓口相談が増加傾向。寄付金は11月26件、義援金は23件。</p> <p>1/9（土）に行政書士会なんでも相談会を開催する。物資支援で種から育てたトチの木200本の支援オファーあり、市で検討したが復興事業の関係で樹木の植樹は再来年以降となるため、望月さんに紹介頂いて受取先が決まった。マフラーの支援は連絡会に直接やり取り頂く。千羽鶴を送ってくださった方がいたが、鶴がつながっていなかったため、連絡会に相談してお茶会参加の住民に繋いで頂き、先日完成した。こちらは市の追悼施設に展示させて頂くこととした。</p>

3. 活動分野毎の討議・意見交換（グループ議論）

<1G 地域・コミュニティ>

➤ 意見交換

- ・ 前回からの確認事項：災害公営住宅の備品整備の状況
→ 順次揃えており、年度内には設備が入る予定。それに伴う共益費等への影響はなし。
- ・ 中田災害公営住宅ではペットとの入居可能な棟があるが、実際にはペットを飼うための住宅内でのルールが合わなくて入居を取りやめた方がいた様子。また、ペットがいるため災害公営住宅に入れないと思っている方もいるかもしれない。その他、詳細は議事録をご確認下さい。

<2G 子ども・教育／女性・子育て>

➤ 意見交換

- ・ 今年の2Gでの話を振り返りからスタート。この場で話して終わりではなく、いくつか動き（アクション）につながったものもあり良かった（地域団体への訪問、発達障がについて学ぶ場など）。
- ・ 活動を終了する団体（SCJ、knk）が撒いてくれた良い種をどのように育てていけるか？2Gで動けることは何だろうか？と議論を深めた。
→ 子どもを中心とした小さい単位だけでなく、地域への関わり方も大切。
→ 風土を変えるのではなく、風土を活かした活動を続けて、時代に合わせて私たちの活動が地域に落ちていったらいい。

→支援の引き際、個の支援と地域への支援を分けて考えて行ったらいいのではとの意見も出された。

<3G 商工・観光・産業・その他>

➤ 意見交換

- ・ 前回の続き：高田の復興を振り返ることのできる資料作成。

復興の流れがわかる年表のようなものを作りたい。一方で、成果物をどう活用するのか？作成の主体はどこなのか？を議論。

→PF 全体で同じ意識を持っておいた方がいいのではないかと。そこで、3G より、年表をみんなで作ることを提案したい。NW 連絡会時代の初動期から復旧期までをまとめた資料をたたき台として、それ以降から現在までをまとめたい。実際にはワーキンググループを作って作業となるが、現場で動いている皆さんからの生の声を凝縮したもののできればと考えている。

→次回の調整会議で、どんなものを作りたいか提案する時間を頂きたい。皆さんの了解が得られれば動き出したい。詳細は追って連絡します。

4. その他

➤ 情報共有

- ・ 岩手大学三陸復興推進機構 後藤さんより

①来年2月20日（土）・21日（日）、これまでの学生の活動を総括して、学生の視点から6年目以降どのような支援を行っていけるかをテーマにしたフォーラムを開催する。20日は岩手県公会堂、21日は岩手大学内復興祈念銀河ホール。復興庁からの基調講演、学生団体の事例紹介（岩手大、福島大、甲南大）、パネルトーク等。ぜひいらして頂きたい。

②個人の活動だが、男性の育児参加、長時間労働の見直しを目的としたNPO「ファザーリング・ジャパン東北」を立ち上げた。先日も平泉で講演をした。興味のある方がいたら連絡を頂きたい。

【次回の開催日程】

- ・ 第31回 支援連絡調整会議

1月19日（火）10：00～12：00 ※会場及び詳細は別途連絡